

学校像

- 1 未来に向けて自己実現を目指し生徒と教師、地域がともに学ぶ学校
- 2 9年間を通した一貫教育により、教育目標達成のため、教育内容、教育環境等を充実させていく魅力ある学校
- 3 地域と協働し教育活動の充実を推進する学校

教師像

- 1 未来社会に向けて、生徒とともに学び、高め合う指導力・実践力のある教師
- 2 生徒一人一人のよさを大切にする教師
- 3 共生社会の理念をもとにその実現にあたる教師

新鶴小学校・新鶴中学校教育目標

豊かな心を持ち、
自ら学び行動し、
たくましく生きる

- 自ら学び行動する生徒 ○豊かな心を持つ生徒 ○たくましく生きる生徒

- 教育関連法規 ○第7次福島県総合教育計画
○会津教育事務所 学校教育指導の重点

町教育委員会重点

- ～自ら学ぶ、知・徳・体のバランスのとれた「美里っこ」の育成～
- 健やかな体づくり ○確かな学力の定着
 - 豊かな心の育成
- 『美里っこ育成』のための
園小中連携プログラムの実践

地域・家庭との連携

- 1 PTAとの連携
- 2 CS（学校運営協議会）の推進
- 3 地域学校協働活動本部との連携

自ら学び行動する生徒

- 主体的で対話的な学びの実践
 - ・授業スタンダードを活用し、基礎的・基本的な学習事項の定着を図ります。
 - ・ICT機器の効果的な活用を授業に位置付けながら学力向上を図ります。
 - ・探究的な学習を取り入れ、思考力・表現力の向上を図ります。
 - ・体験をととして将来像を描くキャリア教育を推進します。
- 家庭学習と連携した学習習慣の確立
 - ・家庭学習スタンダードや学習の手引きを活用し、学習習慣の確立を図ります。
- 読書活動の推進
 - ・朝の読書や言語活動を充実させ、読解力向上を図ります。
- 小中一貫教育の推進
 - ・学習指導の充実を図ります。

豊かな心を持つ生徒

- 豊かな人間関係の醸成と自己肯定感を高める集団づくり
 - ・WebQ-Uを活用し、温かな集団づくりを進めます。
- コミュニケーション能力の育成
 - ・特別活動の領域を中心に、主体的な協働活動を設定し、コミュニケーション能力の育成と社会性の伸長を図ります。
- 道徳・人権教育の推進
 - ・多様な学習活動による道徳の授業を展開します。
 - ・共生社会を実現するいじめのない学年・学校づくりを進めます。
- 地域人材を活用した地域学習の推進
 - ・絆太鼓（K）による伝統芸能を継承しながら郷土愛を育てます。
 - ・故郷に学びながら、SDGs教育を進めます。
- 小中一貫教育の推進
 - ・生徒指導、特別活動、特別支援教育の充実を図ります。

たくましく生きる生徒

- 基本的生活習慣の確立
 - ・自他の健康への関心を高め、みさと運動とともに生活習慣の確立を図ります。
- 体力の向上・健康の保持増進
 - ・体力・運動能力調査結果からUタイムを活用し、健康教育の推進を図ります。
 - ・健康診断結果や自分手帳を活用し、食育や保健指導を充実させます。
- 安全教育の推進
 - ・防災教育を中心に、命を守る教育を進めます。
- 家庭や地域との連携
 - ・Mデー（メディアコントロールデー）によるメディアリテラシー力の育成を図ります。
- 小中一貫教育の推進
 - ・健康教育の充実を図ります。

評価指標

諸テスト：県平均以上

Q-U学級満足度：70%以上

学校評価：生徒・保護者・教職員80%以上

不登校生徒0

いじめ0

学校事故0

コミュニティ・スクールを基盤とした学校・家庭・地域連携

- こども園・小学校・中学校・生徒・保護者・地域が目指す子どもの姿のビジョンを共有し、系統性をふまえた学校・家庭・地域における一貫性のある取り組みを段階的に実現。
- 子どもの多様な学びと体験の拡充、学力・コミュニケーション能力の向上を図るため、地域人材や自然・文化を活かした学習の工夫。
- 地域学校協働本部との連携

小中一貫教育の推進

- 小中一貫教育制度を活用し、児童・生徒の実態をふまえて9年間を見据えた義務教育の充実を図る。
 - ・共通教育目標設定によるビジョン共有
 - ・計画的で系統的な指導方法・指導体制の確立
 - ・生徒指導・特別支援教育・学力向上のための連携推進。
- 小中一貫教育推進の組織と定期的な小中連携会議の開催。

コミュニティ・スクール共有ビジョン
～にいつるから 未来へ はばたけ！～

新鶴中学校区小中一貫教育グランドデザイン
～学びあい ころ豊かで 未来を拓く～